

## 新潟県企業短期経済観測調査の概要

(業況感)

- 業況判断D.I.は、「悪い」超幅が拡大した。
  - 製造業は「悪い」超幅が拡大した。化学、鉄鋼、はん用・生産用・業務用機械、輸送用機械などで、受注・収益の減少などから悪化した。
  - 非製造業は「悪い」超幅が縮小した。物品賃貸、電気・ガス、宿泊・飲食サービスなどで、売上の減少などから悪化した一方、建設、鉱業・採石業・砂利採取業、小売などで、受注・売上の増加などから改善した。
- 先行きについては、「悪い」超幅が縮小する見通しである。
  - 為替円高の修正等を背景とした受注増加や、景気回復への期待感などから、製造業を中心に「悪い」超幅が縮小する見通しである。

(事業計画)

- 2012年度の売上高・経常利益は、ともに前年比減少の見込みである。前回調査対比では、ともに下方修正となった。
  - 経常利益は、製造業で、輸送用機械、鉄鋼、電気機械、はん用・生産用・業務用機械などが、受注・売上の減少などにより減益となり、全体でも減益の見込みである。非製造業では、鉱業・採石業・砂利採取業、電気・ガスなどが原材料価格の上昇により、対個人サービスが売上の減少などにより、それぞれ減益となり、全体でも減益の見込みである。
  - 経常利益を前回調査対比でみると、製造業において、金属製品が売上の減少により、食料品が原材料価格上昇などにより、ともに下方修正となったことを反映し、全体で下方修正となった。
- 2012年度の設備投資は、非製造業を中心に前年を下回る見込みである。前回調査対比では、非製造業を中心に下方修正となった。
  - 製造業では、生産能力の増強や研究開発投資などから前回調査対比で上方修正され、前年を幾分上回る見込みである。非製造業では、老朽化設備の更新投資や新規出店などがみられているものの、前年の大型投資の反動などから、前年を大幅に下回る見込みである。
- 2013年度の売上高・経常利益は、ともに増加計画となっている。
  - 経常利益は、製造業で、食料品、電気機械、金属製品などが売上の増加等を見込むことにより、増益計画となっている。非製造業では、資材価格や人件費の増加等を見込む建設を中心に、減益計画となっている。
- 2013年度の設備投資は、製造業、非製造業ともに、前年を下回る計画となっている。

(その他の判断項目)

- 販売価格判断D.I.は、「下落」超幅が縮小した。仕入価格判断D.I.は、「上昇」超幅が拡大した。
- 雇用人員判断D.I.は、「過剰」超幅が拡大した。
- 資金繰り判断D.I.は、「苦しい」超に転じた。貸出態度判断D.I.は、「緩い」超幅がやや拡大した。借入金利水準判断D.I.は、「低下」超幅がやや拡大した。

以上

2013年4月1日  
日本銀行新潟支店

# 新潟県 企業短期経済観測調査結果

## (2013年3月)

< 計表編 >

< 調査対象企業数 >

	企業数	回答社数	回答率
製造業	133	132	99.2 %
非製造業	147	145	98.6 %
合計	280	277	98.9 %

< 回答期間 > 2月25日 ~ 3月29日

(本件に関する照会先)  
日本銀行新潟支店 総務課  
TEL 025-222-3103  
FAX 025-227-1136

# 1. 業況判断

## (1) 業種別

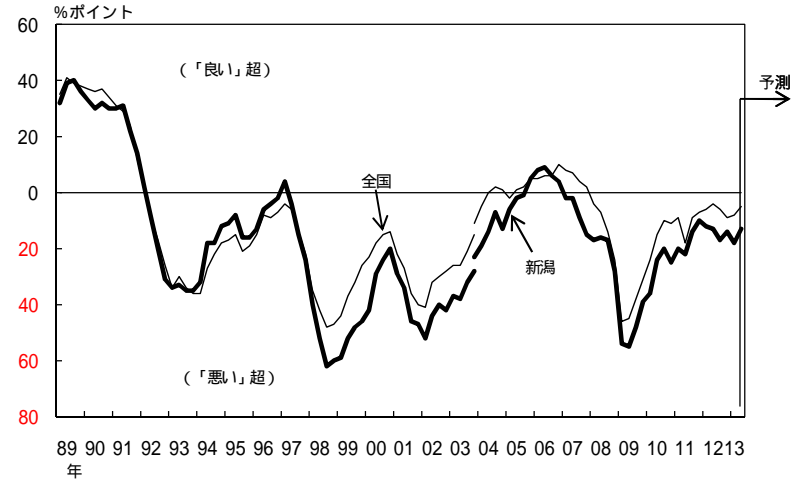
(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2012/12月調査		2013/3月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				変化幅	変化幅	
全産業	14	26	18	4	13	5
製造業	20	29	29	9	18	11
食料品	5	10	0	5	10	10
繊維	36	46	45	9	36	9
木材・木製品	50	25	34	16	0	34
紙・パルプ	50	75	50	0	75	25
化学	0	50	50	50	50	0
窯業・土石製品	0	60	0	0	0	0
鉄鋼	15	29	71	56	57	14
非鉄金属	50	75	25	25	25	0
金属製品	29	35	19	10	13	6
はん用・生産用・業務用機械	8	36	28	20	16	12
電気機械	50	38	44	6	22	22
輸送用機械	9	0	36	27	9	27
非製造業	10	23	7	3	8	1
建設	6	28	0	6	3	3
不動産	29	0	17	12	17	0
物品賃貸	33	0	0	33	0	0
卸売	0	17	4	4	5	1
小売	33	29	14	19	27	13
運輸・郵便	18	18	18	0	18	0
情報通信	33	33	22	11	22	0
電気・ガス	0	16	17	17	17	0
対事業所サービス	20	0	20	0	20	0
対個人サービス	14	14	0	14	0	0
宿泊・飲食サービス	25	42	50	25	34	16
鉱業・採石業・砂利採取業	0	20	20	20	20	0
全国(全産業・全規模)	9	15	8	1	5	3

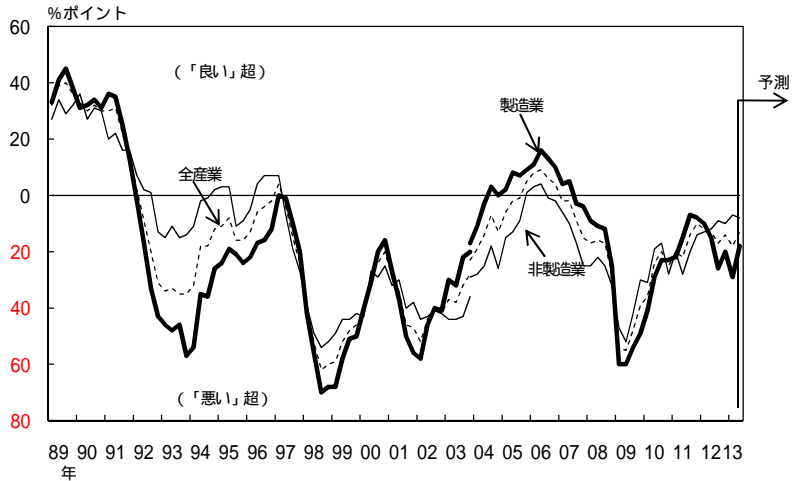
### 主な業種別の変化要因(12月調査 3月調査)

		業種	主な要因
製造業	改善	非鉄金属	収益の増加
	悪化	化学、鉄鋼、はん用・生産用・業務用機械、輸送用機械	受注・収益の減少
非製造業	改善	建設、鉱業・採石業・砂利採取業	受注の増加等
		小売	自動車販売の持ち直し等
	悪化	対個人サービス	売上の増加
		物品賃貸、電気・ガス	売上の減少
		宿泊・飲食サービス	宿泊客、飲食店への来店客減少

### 業況判断の推移(全産業)



### 業種別・業況判断の推移



(注) 2004/3月調査から調査対象企業等の見直しを行ったことから、2003/12月調査以前と2004/3月調査以降の計数は連続しない(2003/12月調査については、新ベースによる再集計結果を併記。以下同じ)。

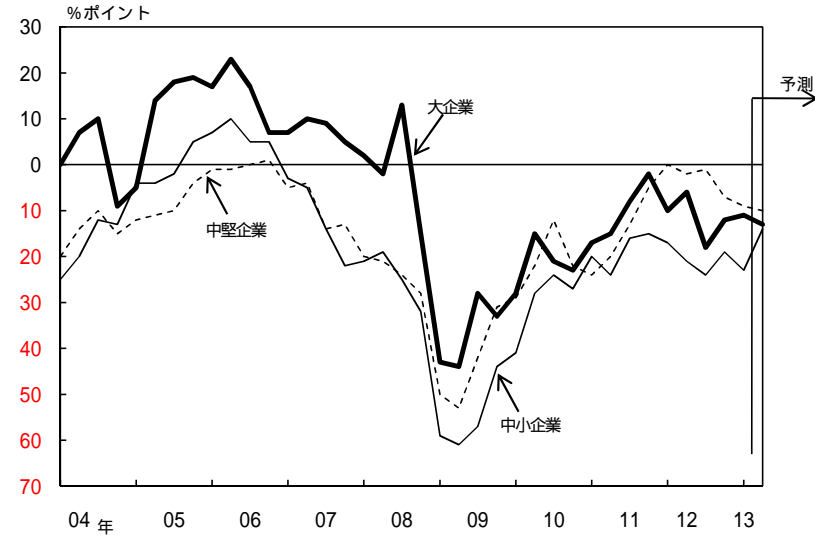
(2) 企業規模別

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2012/12月調査		2013/3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
全産業	14	26	18	4	13	5
大企業	12	16	11	1	13	2
中堅企業	7	18	9	2	10	1
中小企業	19	33	23	4	14	9
製造業	20	29	29	9	18	11
大企業	20	20	17	3	13	4
中堅企業	0	14	20	20	10	10
中小企業	27	40	37	10	23	14
非製造業	10	23	7	3	8	1
大企業	0	11	0	0	11	11
中堅企業	13	22	2	11	9	7
中小企業	11	27	11	0	7	4

(注) 大企業=資本金10億円以上、中堅企業=同1億円以上10億円未満、中小企業=同1億円未満

企業規模別・業況判断の推移(全産業)



2. 需給・在庫・価格判断

(1) 製商品・サービス需給判断

(「需要超過」-「供給超過」・%ポイント)

	2012/12月調査		2013/3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
全産業	41	41	33	8	26	7
製造業	42	43	35	7	32	3
非製造業	39	38	32	7	22	10

(3) 販売価格判断

(「上昇」-「下落」・%ポイント)

	2012/12月調査		2013/3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
全産業	17	20	11	6	8	3
製造業	24	28	16	8	10	6
非製造業	13	14	5	8	5	0

(2) 製商品在庫水準判断

(「過大」-「不足」・%ポイント)

	2012/12月調査		2013/3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
製造業	33	/	31	2	/	/

(4) 仕入価格判断

(「上昇」-「下落」・%ポイント)

	2012/12月調査		2013/3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
全産業	8	13	26	18	36	10
製造業	10	12	30	20	45	15
非製造業	6	14	24	18	27	3

3. 年度計画

(1) 売上高

	(前年比・%)			(前年同期比・%)								
	2012年度 (見込み)	修正率	2013年度 (計画)	修正率	2012/上期	修正率	2012/下期 (見込み)	修正率	2013/上期 (計画)	修正率	2013/下期 (計画)	修正率
全産業	1.6	0.5	1.6		1.3	0.2	1.8	0.8	0.6		2.4	
大企業	2.6	0.5	1.6		2.6	0.0	2.6	1.0	0.7		2.5	
中堅企業	0.2	0.9	0.9		1.9	0.9	1.4	0.9	0.5		2.1	
中小企業	1.4	0.1	2.6		2.9	0.3	0.0	0.1	2.4		2.8	
製造業	5.0	1.1	2.7		4.6	0.0	5.4	2.1	0.6		4.7	
大企業	6.0	0.8	2.8		5.5	0.0	6.4	1.5	0.7		4.8	
中堅企業	2.4	2.5	0.5		1.3	0.3	5.6	4.4	3.1		4.0	
中小企業	3.3	0.8	4.9		6.4	0.7	0.4	2.1	4.6		5.2	
うち輸出	4.5	0.6	10.0		7.3	0.1	1.6	1.2	6.4		13.7	
非製造業	1.9	0.0	0.5		2.0	0.5	1.8	0.4	0.7		0.3	
大企業	3.7	0.1	0.3		3.0	0.0	4.4	0.1	0.8		1.3	
中堅企業	1.2	0.3	1.0		2.2	1.1	0.2	0.3	0.4		1.5	
中小企業	0.1	0.8	1.0		0.3	0.1	0.4	1.6	0.9		1.0	

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート<製造業>

	2012年度			2013年度		
		上期	下期		上期	下期
2012/12月調査	77.62	77.54	77.71			
2013/3月調査	79.09	77.97	80.24	83.16	82.78	83.55

(円/ドル)

(2) 経常利益

	(前年比・%)			(前年同期比・%)								
	2012年度 (見込み)	修正率	2013年度 (計画)	修正率	2012/上期	修正率	2012/下期 (見込み)	修正率	2013/上期 (計画)	修正率	2013/下期 (計画)	修正率
全産業	6.6	5.7	4.5		8.0	0.1	15.4	9.7	1.0		8.8	
大企業	3.2	5.9	4.2		21.9	1.2	15.3	10.3	0.9		6.5	
中堅企業	13.3	5.4	4.8		5.5	3.6	19.1	7.0	13.5		2.6	
中小企業	8.4	5.1	21.2		7.8	2.3	8.9	11.2	11.7		30.1	
製造業	12.9	14.7	14.5		27.0	2.3	24.4	21.0	2.3		20.4	
大企業	7.7	14.8	12.3		2.7倍	4.8	23.0	19.4	10.9		12.8	
中堅企業	25.0	11.7	1.0		27.2	7.7	22.9	14.9	12.6		13.1	
中小企業	19.3	17.7	42.7		0.8	8.8	37.6	40.5	0.6		2.1倍	
非製造業	2.1	1.2	1.9		1.6	0.8	5.6	3.4	2.4		1.4	
大企業	0.8	2.7	2.3		3.0	0.0	1.9	6.4	2.4		2.2	
中堅企業	7.8	2.8	7.1		7.0	1.9	17.5	3.6	13.8		1.3	
中小企業	0.9	3.8	9.1		12.9	2.4	9.8	8.6	20.9		0.7	

主な業種別の増益・減益要因

<2012年度見込み>

		業種		主な要因
		増益	減益	
製造業	増益	食料品、窯業・土石製品		売上の増加
	減益	輸送用機械		開発関連費用の増加等
		鉄鋼		原材料価格の上昇等
非製造業	減益	はん用・生産用・業務用機械、電気機械		売上の減少
		増益	建設	公共工事の増加
	減益	電気・ガス、鉱業・採石業・砂利採取業		原材料価格の上昇
		対個人サービス		売上の減少

<2013年度計画>

		業種		主な要因
		増益	減益	
製造業	増益	食料品、電気機械、金属製品		売上の増加等
非製造業	減益	建設		資材価格や人件費の増加等

(注) 年度計画については、調査対象企業から回答が得られなかった場合、当該企業の直近の回答値を個別に代入(欠測値補充)した上で、集計を行っている。

(3) 売上高経常利益率

(%・%ポイント)

	2012年度 (見込み)		2013年度 (計画)	
	修正幅	修正幅	修正幅	修正幅
全産業	3.35	0.17	3.46	-
製造業	3.21	0.49	3.62	-
非製造業	3.44	0.04	3.36	-

(%・%ポイント)

	2012/上期		2012/下期		2013/上期		2013/下期	
	修正幅	修正幅	修正幅	修正幅	修正幅	修正幅	修正幅	修正幅
全産業	3.04	0.01	3.63	0.34	3.00	-	3.89	-
製造業	2.19	0.05	4.14	0.93	2.25	-	4.82	-
非製造業	3.62	0.01	3.27	0.10	3.51	-	3.22	-

(4) 当期純利益

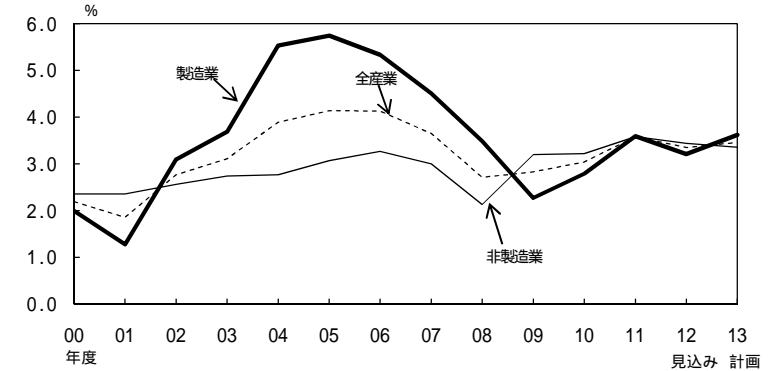
(前年比・%)

	2012年度 (見込み)		2013年度 (計画)	
	修正率	修正率	修正率	修正率
全産業	3.5	11.4	18.5	-
製造業	17.6	27.0	34.5	-
非製造業	7.6	1.8	8.8	-

(前年同期比・%)

	2012/上期		2012/下期		2013/上期		2013/下期	
	修正率	修正率	修正率	修正率	修正率	修正率	修正率	修正率
全産業	2.5	2.4	4.4	20.3	0.6	-	34.3	-
製造業	33.8	23.1	10.2	35.9	4.5	-	47.8	-
非製造業	11.7	2.0	2.6	7.5	0.5	-	20.0	-

売上高経常利益率の推移



(5) 設備投資

<設備投資額(含む土地投資額)>

(前年比・%)

	2012年度 (見込み)		2013年度 (計画)	
	修正率	修正率	修正率	修正率
全産業	15.1	3.3	8.3	-
大企業	22.9	7.3	2.8	-
中堅企業	20.8	8.6	41.7	-
中小企業	0.3	7.3	22.7	-
製造業	0.7	2.2	1.1	-
大企業	7.1	2.0	3.3	-
中堅企業	13.0	26.5	23.3	-
中小企業	17.2	4.1	2.5	-
非製造業	23.6	6.9	13.4	-
大企業	36.7	11.1	2.4	-
中堅企業	51.6	1.2	51.3	-
中小企業	17.1	9.6	39.8	-

(前年同期比・%)

	2012/上期		2012/下期		2013/上期		2013/下期	
	修正率	修正率	修正率	修正率	修正率	修正率	修正率	修正率
全産業	26.5	0.7	3.7	6.2	10.6	-	22.6	-
大企業	33.5	0.0	11.2	12.6	18.6	-	10.2	-
中堅企業	8.3	1.7	42.6	12.3	14.9	-	54.5	-
中小企業	35.4	4.5	20.6	10.3	9.1	-	36.6	-
製造業	2.1	1.2	3.2	3.1	26.9	-	24.6	-
大企業	0.9	0.0	13.7	3.8	25.6	-	17.6	-
中堅企業	7.8	4.6	16.0	45.8	0.1	-	38.0	-
中小企業	19.5	9.2	15.8	1.5	94.5	-	47.5	-
非製造業	38.5	0.3	7.8	11.4	2.2	-	21.3	-
大企業	49.0	0.0	23.0	17.8	12.3	-	5.0	-
中堅企業	8.7	0.2	2.1倍	1.8	25.2	-	62.0	-
中小企業	84.7	2.7	25.4	22.3	49.8	-	24.4	-

主な業種別の増加・減少要因

<2012年度見込み>

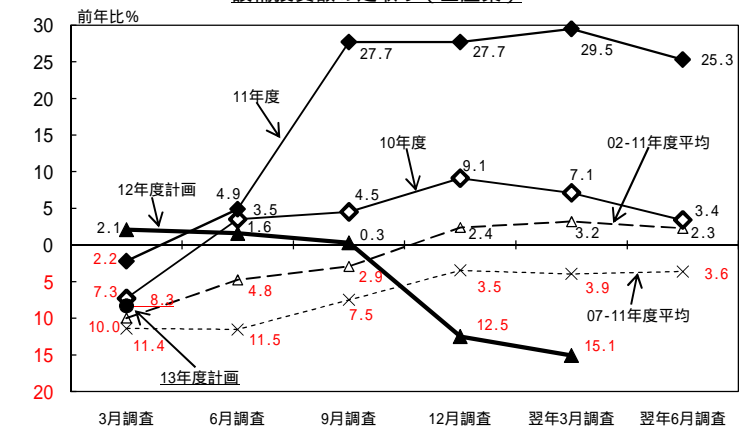
業種	変化	主な要因	
		増加	減少
製造業	増加	紙・パルプ、化学、金属製品	生産能力の増強、研究開発投資等
	減少	食料品、電気機械	前年の大型投資の反動等
非製造業	増加	対個人サービス	新規出店
	減少	小売、電気・ガス	前年の大型投資の反動等

<生産・営業設備判断>

(「過剰」-「不足」・%ポイント)

	2012/12月調査		2013/3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅		先行き
				変化幅	変化幅	
全産業	12	12	12	0	9	3
製造業	22	18	21	1	16	5
非製造業	2	5	4	2	2	2

設備投資額の足取り(全産業)



リース会計対応ベース(注)。

「設備投資の足取り(全産業)」のグラフは、09年度以降はリース会計対応ベース。

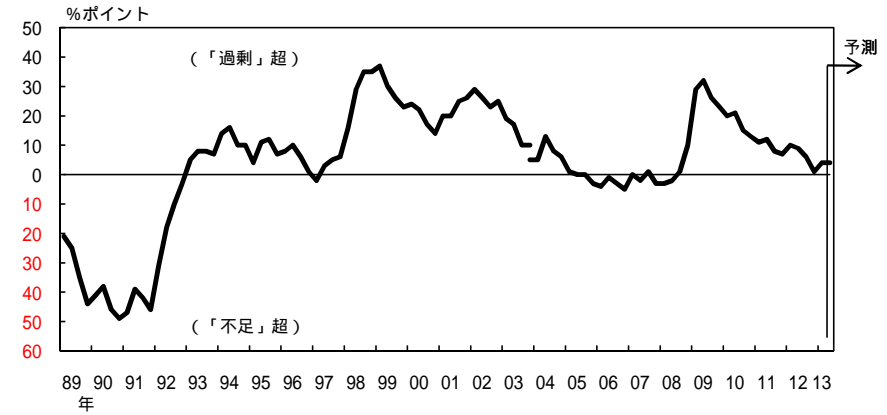
(注) 2008年4月1日以降開始される事業年度から適用された「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号)に対応したものの。

#### 4. 雇用

<雇用判断> (「過剰」-「不足」・%ポイント)

	2012/12月調査		2013/3月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				変化幅	変化幅	
全産業	1	8	4	3	4	0
製造業	15	19	19	4	17	2
非製造業	11	1	10	1	8	2

雇用人員判断の推移（全産業）



#### 5. 企業金融

(%ポイント)

	2012/12月調査		2013/3月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				変化幅	変化幅	
資金繰り判断（全産業） （「楽である」-「苦しい」）	1	/	2	3	/	/
金融機関の貸出態度判断（全産業） （「緩い」-「厳しい」）	6	/	7	1	/	/
借入金利水準判断（全産業） （「上昇」-「低下」）	6	3	8	2	1	7

企業金融関連判断の推移（全産業）

